

scoutAsia

by Nikkei and the Financial Times

www.scout.asia

営業先やパートナー探し、競合チェックを日経がサポート

アジアの企業をリサーチするときによくあるお悩み



- 「〇〇業界の会社」ではなく「〇〇をやっている会社」を調べたい
- 大手か中堅かなどの規模別にまとめたい
- 非上場企業(プライベート企業)が多く、情報にばらつきがある



スカウトアジアでは…

- 具体的な「事業内容」レベルで企業を絞り込み
- サーチ結果は企業規模別などで並べ替えて保存が可能

具体例



「プラスチック素材の製造企業を探したい」

「セクター(業種)」から「ビジネスライン(事業内容)」を絞り込む

1 「Sectors」をクリック

2 「Basic Materials」を選択

3 さらに「Chemicals」を選択

4 「Business Lines」をクリックして詳細表示

5 17の関連事業が見つかる

さまざまな素材の製造・卸が見つかる

40,052 COMPANIES FOUND

Sectors

- Oil & Gas
- Basic Materials (119,203)
 - All Basic Materials (119,203)
 - Chemicals (40,052)
 - Basic Resources (80,126)
- Industrials
- Consumer Goods

Business Lines

FIND BUSINESS LINES 1 BUSINESS LINE SELECTED

17 Business Lines related to the Sectors you selected

- Pesticide and Other Agricultural Chemical Manufacturing (1,307)
- Artificial and Synthetic Fibers and Filaments Manufacturing (1,576)
- Fertilizer (Mixing Only) Manufacturing (1,857)
- Plastics Materials and Basic Forms and Shapes Merchant Wholesalers (2,001)
- Plastics Material and Resin Manufacturing (2,410)



- 探している事業内容の企業をすばやくリストアップできた
- リサーチ後のアクションに集中できるようになった



- 企業リストをダウンロード
- 最新情報のアラートメールを設定

アジア企業情報 サクッと検索

日本経済新聞社と英フィナンシャル・タイムズ (F T) が共同展開している法人向け英文ビジネス情報サービス「ScoutAsia (スカウトアジア)」は、新規の営業先探しなどに役立つ企業検索機能を拡充しました。アジア24カ国・地域の企業を「事業内容」で細かく指定して探せるのが特徴です。公開情報が限られる非上場企業も網羅し、新型コロナウイルス禍を乗り越えようとする企業を情報面からサポートします。

1000種超の事業内容で絞り込み

新たな市場参入やビジネス戦略を作る企業が知りたいことのひとつが「関心ある国や地域でどのようなプレーヤー(企業)がいるのか?」です。潜在顧客やパートナーを探すニーズのほか、競合の動向を把握するうえでも企業リサーチは欠かせません。業務に必要な企業群をデータサービスで探せるかどうかのカギは、収録企業数と検索機能の使いやすさです。

スカウトアジアはアジア24カ国・地域を網羅するニュースと企業情報のプラットフォームです。企業データベースは現在、上場・非上場企業合わせて180万社超。新しい検索機能では60に分けた「業種(セクター)」と、1000以上の選択肢がある「事業内容(ビジネスライン)」を組みあわせて、利用者のイメージに沿った企業の抽出を支援します。

例えば、業種の選択肢の「Basic Mater

ials」の大分類から「Chemicals (化学)」(約4万社)を選ぶと、プラスチックから肥料、合成繊維まで、17の関連するビジネスラインが見つかります。利用者はその中から、目的に即したビジネスラインを選択し、さらにターゲットとしている国・地域や、上場・非上場などのフィルターを使えば、リスト化することができます。

消費者関連業界では、「Consumer Services」の大分類を出発点に「食品や薬の小売店」(約6万3000社)を選べば、26あるビジネスラインからスーパーやコンビニなどの企業群を抽出することができます。

企業群をリスト化した後は、必要に応じてデータをダウンロードしたり、該当企業に関連するニュースを日々、モニタリングしたりすることができます。

180万社網羅、記事の業種別検索も

180万社を超える企業データベースと並ぶ情報の柱はアジア全域から毎日約2500本を新たに調達するニュースです。日経の英文媒体「日経アジア」、アジア各国の主要な英字紙のほか、不動産や食品、観光などの業界専門媒体の収録に力を入れています。よりビジネスに直結した情報を提供するのが狙いです。

スカウトアジアでは、企業情報だけでなくニュースも「業種」別に検索することが可能です。独自の人工知能(AI)技術で69のセクター(業種)に記事を分類して収録しています。

業種と事業内容に沿った検索能力を向上させることで、アジア各国でのビジネス拡大を目指す国際営業や事業開発、経営企画に携わるビジネスパーソンの情報ニーズに応えます。

2週間無料キャンペーン実施中



アジアに特化した英文ニュース&企業データベース「スカウトアジア」を無料で2週間お試しいただくことができます。特設サイト<https://go.scout.asia/jp-main/>からお申し込みください。QRコードからもアクセスできます。お問い合わせは scout@nex.nikkei.co.jpまで。